

高齢者の元気を引き出す認知症ケア

埼玉

ケアの質を高めると、認知症のお年寄りは楽しく元気に暮らせます。
老人介護のエキスパートたちが、介護力を高める仕事術の極意をお伝えします。

2019年

日時：3月3日(日) 10:00~16:20

受講料：5,000円

*受講料は当日
会場で承ります。

会場：特別養護老人ホーム 諏訪の苑 【埼玉県さいたま市見沼区南中野 29】

☆JR大宮駅東口6番「東新井団地」行きバス、終点下車徒歩1分

(※ 駐車スペースには限りがございます。お車でのご越しの際は、必ず事前にご連絡をお願いいたします。)

プログラム

10:00 人間学を根拠とした認知症ケア

▼
11:00 認知症を脳の病気と考える医療的アプローチにできることは、薬を使っておとなしくさせることだけ。
認知症を人間学の視点からとらえ直すことで、豊かな認知症ケアの方法が見えてきます。

【生活とリハビリ研究所代表 三好春樹】

11:10 排泄ケアの現状と改善のポイント

▼
12:00 排泄ケアを制する者は介護を制すると言われる。介護現場を改善する切り札も排泄ケアが軸となる。
長いアドバイザー経験から、お年寄りを元気にするノウハウをお伝えします。

(昼食)

【排泄ケアアドバイザー 福野初夫】

12:50 認知症ケアの王道とは何か

▼
13:40 医療は「側頭葉」にアプローチするが、介護は「前頭葉」にアプローチし、認知症の症状を改善してきた。また、薬に頼らないケアの王道をブレずに歩んできた実践を報告します。

【作業療法士 松林誠志】

13:50 ユニットケア前夜からこれからの介護へ

▼
14:40 かつてのユニットケア・ブームは幻想で、介護現場はその幻想に振り回されてきたのではないが、ブームに惑わされず、あたり前の介護にこだわりつつ、介護のスキルを高めていく方法を提案します。

【理学療法士 加藤 慶】

14:50 [実技] 遊びリテーション次第

▼
15:40 小松一座は「遊びリテーション」の指導者集団である。特養・諏訪の苑は介護の中心に、遊びリテーションを取り入れている。かつて一世を風靡した一座による、スペシャルライブ。

【特別養護老人ホーム諏訪の苑 小松一座】

15:50 [シンポジウム] 坂本さんの仕事を引き継ぐために

▼
16:20 三好春樹 + 福野初夫 + 松林誠志 + 加藤慶 + 小松丈祐

*受講料はお送りしません。満員でお断りする場合はみ一週間以内にご連絡申し上げます。

主催 特別養護老人ホーム 諏訪の苑
埼玉県さいたま市見沼区南中野 29

共催 なるほどケア塾 お問合わせ
〒189-0011 ☎042-306-3771
東京都東村山市恩多町 3-39-13-101 (株)窓社内

Fax : 042-306-3772

← お申し込みはこちらへ Fax

<参加者名>

*施設の場合は施設名もご記入ください。

3/3(日) 埼玉

<参加人数>

名

<住所>〒

(自宅・職場)

<TEL>

<FAX>